

令和元年度 第1回市内中学校生徒会交流会

泉佐野市教育委員会

1. 日時 令和元年8月28日(水) 15:00~16:30

2. 場所 エブノ泉の森ホール レセプションホール(R)



3. テーマ 『泉佐野市からいじめをなくすためのとりくみの“意義・成果・輪”を広げるために中学校区でできること』

4. 当日の様子

各中学校から42名の生徒会役員が集まり、緊張に包まれた雰囲気の中、生徒会交流会がスタートしました。始めにアイスブレイク『共通点グランドスラム』を行い、小さな話し声や少しの笑い声がでてきたところで、各グループでの交流がスタートしました。

まずは、事前に与えられたテーマに沿って、各自で考えてきたことを付箋に書き、グループで模造紙に貼っていきます。そして、付箋のグルーピングを行い、交流を行いました。それぞれのグループでは、司会を務める人を中心に交流が深まり、緊張もほぐれたくさんの意見が出てきました。



最後に、それぞれのグループから「①とりくみによって、学校がどう変わったか。どんな学校に変えたいか。②中学校区の小学校と一緒に進めることができるとりくみについて。」を発表してもらいました。どのグループから出た意見も、とても前向きで心が温かくなるようなものばかりでした。交流会の終わりには、集まった42名の生徒会役員のパワーで会場は熱気に包まれ、2学期からの各学校でのとりくみに期待がもてる交流会になりました。

5. 生徒の感想(一部抜粋)

- これからの学校生活について考えることはとてもおもしろかった。小学生との交流があれば地域はもっと活性化すると思った。
- 同じような活動でも違った内容のとりくみがあったので、これからはたくさんの意見を取り入れながらしていきたい。自分たちの学校にない活動は、積極的に取り入れていきたいと思いました。
- 学校をもっと明るく、いじめのない校区にしていきたい。小学校とも協力して、劇をしたりあいさつ運動をしたい。合同で清掃活動にもとりくんでいきたいと思いました。
- 小学校と一緒に中学校や小学校区周辺、通学路の清掃をして、通学路を覚えてもらったり、同じことを一緒にすることで、小中学生が仲良くなったり、小学生に中学生になったら、こんな風にまとめる側になりたいと思ってもらいたい。地域であるイベントの運営と一緒に手伝ったり、舞台に立ったりして、同じことを一緒に達成できると仲も深まると思う。